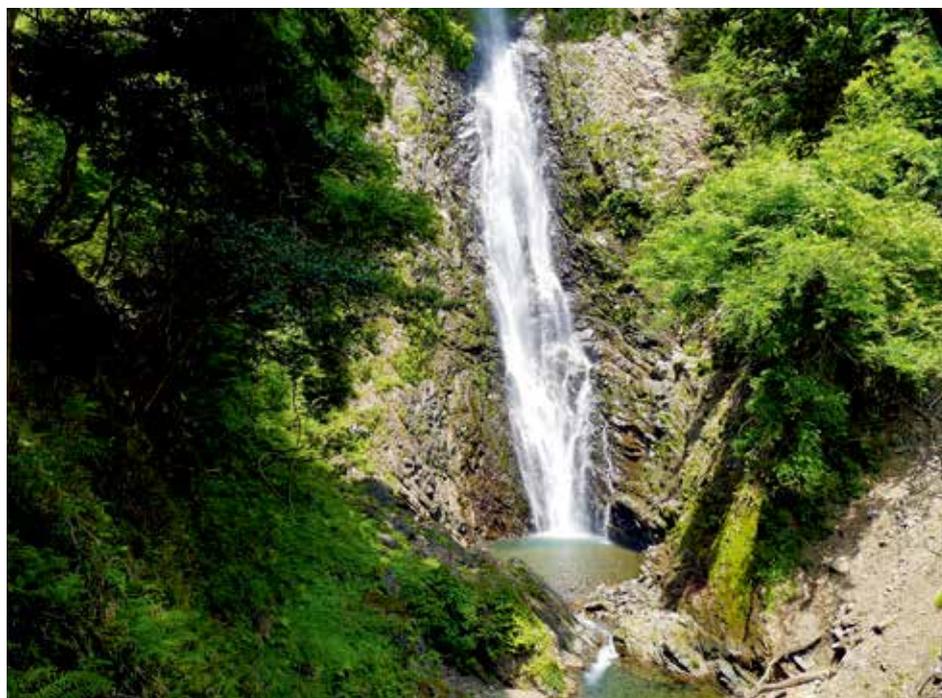




題字：葉梨中学校 八木遥佳さん



お君の滝（宇嶺の滝）  
撮影：杉本 安那さん



Vol.  
215

令和2年8月20日

開会議会・5月臨時議会  
6月定例会議会

通年議会が開会・  
議長に大石保幸氏、副議長に松崎周一氏を選出

市議会定例会開会議会を、5月1日に開催し、会期を令和3年4月30日までと定め、県内初の取組の「通年議会」が開会となりました。

開会議会では、特別定額給付金など、新型コロナウイルス対策のための一般会計補正予算を中心に6議案を承認・可決しました。

5月臨時議会（5月29日）では、新型コロナウイルス対策の中小企業事業継続支援給付金などを含めた5議案の可決・同意のほか、議長・副議長などの議会人事を決定し、議長には大石保幸氏、副議長には松崎周一氏が選出されました。また、5月24日に市議会議員補欠選挙で無投票当選した川島美希子議員と山川智己議員も加わり、22名の体制となりました。

6月定例会議会は、6月29日から7月22日までの24日間で開催され、一般会計補正予算など35議案、議員発議案2件が上程され、いずれも原案のとおり可決・同意・適当とされました。市議会の構成・役職などは次のとおりです。

(以下敬称略)



**議長** 大石保幸

**副議長** 松崎周一

**監査委員** 油井和行

**議会運営委員会**

議会の円滑な運営のために協議し、意見調整を図ります。

委員長 植田裕明  
副委員長 鈴木岳幸  
委員 多田 晃・平井 登・山本信行・山根 一・石井通春・岡村好男・藪崎幸裕

**常任委員会**

議案・請願などの審査を行います。

**◆総務文教委員会**

委員長 岡村好男  
副委員長 深津寧子  
委員 川島美希子・遠藤久仁雄・山本信行・油井和行・小林和彦・藪崎幸裕

**◆健康福祉委員会**

委員長 多田 晃  
副委員長 八木 勝  
委員 増田克彦・天野正孝・松崎周一・山根 一・石井通春

**◆建設経済環境委員会**

委員長 平井 登  
副委員長 神戸好伸  
委員 山川智己・鈴木岳幸・大石信生・大石保幸・植田裕明

**特別委員会**

**◆議会改革特別委員会**

委員長 大石信生  
副委員長 山本信行  
委員 神戸好伸・多田 晃・鈴木岳幸・平井 登・小林和彦

**◆市議会広報広聴委員会**

委員長 多田 晃  
副委員長 増田克彦  
委員 八木 勝・深津寧子・神戸好伸・山本信行・石井通春

**◆市議会倫理委員会**

委員長 藪崎幸裕  
副委員長 遠藤久仁雄  
委員 深津寧子・鈴木岳幸・山本信行・松崎周一・大石信生

**◆駿遠学園管理組合議会**

議長 多田 晃・八木 勝

**◆志太広域事務組合議会**

議長 多田 晃・遠藤久仁雄・松崎周一・山根 一・石井通春・岡村好男・大石保幸・藪崎幸裕

正副議長あいさつ

藤枝市議会では、今年度より県内初の取組として「通年議会」制を導入しました。

政策立案能力の向上とともに感染症の拡大防止や近年増加している風水害対策など、変化の様々な課題に柔軟に対応できる議会を目指してまいります。

また、今後も皆さまの声を聞き取る広聴活動には積極的に取り組み、市民に寄り添う議会を実現するべく努めてまいります。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

議長



大石保幸

副議長



松寄周一

総務文教委員会

委員



遠藤久仁雄

委員



川島美希子

副委員長



深津寧子

委員長



岡村好男

委員



藪崎幸裕

委員



小林和彦

委員



油井和行

委員



山本信行

健康福祉委員会

委員



石井通春

委員



山根 一

委員



松寄周一

委員



天野正孝

委員



増田克彦

副委員長



八木 勝

委員長



多田 晃

建設経済環境委員会

委員



植田裕明

委員



大石保幸

委員



大石信生

委員



鈴木岳幸

委員



山川智己

副委員長



神戸好伸

委員長



平井 登

新人議員よりひとこと

川島美希子議員（市民クラブ）

女性議員として、女性の目線を大切に、どんな場所にも足を運び、耳を傾け、多くの市民の皆様のお役に立てるように、尽力いたします。どうぞ宜しくお願い致します。

山川智己議員（藤新会）

新人としての立場に甘んじることなく、一人の市議会議員として責任をもち、積極的に市民の皆様の負託に応えられるよう一生懸命活動して参ります。宜しくお願い致します。

永年勤続表彰

市議会議員として市政の振興に尽力されたことに対し、全国市議会議長会表彰規程により次の方が表彰されました。

一般表彰（議員在籍10年以上）

小林和彦 議員

石井通春 議員



開会議会・5月臨時議会・6月定例会で可決した

## 新型コロナウイルス感染症についての 主な緊急対策



■ 特別定額給付金 **146億2,000万円**  
(市民への1人あたり10万円の給付金)

■ 子育て世帯への臨時特別給付金 **1億8,400万円**  
(児童手当給付対象者への令和2年4月分の給付金1人あたり1万円)

■ 感染拡大防止協力店舗への支援 **3億円**  
(県及び市の休業要請に協力した店舗に対する給付金)

■ がんばろう!! 個人事業主・小規模事業者等への給付金 **4億5,000万円**  
(市内の個人事業主・小規模事業者・中小企業者等への10万円の給付金)

■ がんばろう!! 農業者への給付金 **5,000万円**  
(市内の個人農業者等への10万円の給付金)

■ 地域外来・検査センターの設置 **2,400万円**  
(ドライブスルー方式によるPCR検査体制を整備)



■ 医療従事者への支援 **100万円**  
(医療従事者等が安心して働ける環境を確保)

■ 子どもたちの学びを守る! 学校ICT環境を整備 **7億6,850万円**  
(児童・生徒が学校・自宅で使う1人1台パソコン端末の整備やWi-Fiの通信機器貸与)



■ 医療体制の充実 **6,800万円**  
(感染症防止対策・対応のための医療機器の整備)

■ 生活困窮者への相談支援の強化 **180万円**  
(自立相談員の増員)

# 開会議会・5月臨時議会・6月定例月議会で審議された議案

## ◆出席した全議員が認めた議案◆

| 議案番号              | 議案名  |
|-------------------|--|
| 第38号議案            | 専決処分の承認を求めることについて（藤枝市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例）    |
| 第39号議案            | 専決処分の承認を求めることについて（藤枝市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）        |
| 第40号議案            | 専決処分の承認を求めることについて（藤枝市国民健康保険条例の一部を改正する条例）         |
| 第41号議案            | 専決処分の承認を求めることについて（令和2年度藤枝市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）） |
| 第42号議案            | 専決処分の承認を求めることについて（藤枝市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例）    |
| 第43号議案            | 令和2年度藤枝市一般会計補正予算（第2号）                            |
| 第44号議案            | 令和2年度藤枝市一般会計補正予算（第3号）                            |
| 第45号議案            | 建設工事請負契約の締結について（市民体育館空調機設置・特定天井撤去工事）             |
| 第46号議案            | 市有財産の取得について（攪拌装置付全自動煮炊釜2台）                       |
| 第47号議案            | 固定資産評価員の選任について                                   |
| 第48号議案            | 監査委員の選任について                                      |
| 第49号議案            | 令和2年度藤枝市一般会計補正予算（第4号）                            |
| 第50号議案            | 令和2年度藤枝市介護保険特別会計補正予算（第1号）                        |
| 第51号議案            | 令和2年度藤枝市病院事業会計補正予算（第1号）                          |
| 第52号議案            | 藤枝市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例                     |
| 第53号議案            | 藤枝市税条例等の一部を改正する条例                                |
| 第54号議案            | 藤枝市都市計画税条例の一部を改正する条例                             |
| 第55号議案            | 藤枝市手数料徴収条例の一部を改正する条例                             |
| 第56号議案            | 藤枝市介護保険条例の一部を改正する条例                              |
| 第57号議案            | 藤枝市国民健康保険税条例の一部を改正する条例                           |
| 第58号議案            | 藤枝市職員定数条例の一部を改正する条例                              |
| 第59号議案            | 農業委員会委員に占める認定農業者等又はこれらに準ずる者の割合を4分の1以上とすることについて   |
| 第60号議案            | 市道路線の廃止について                                      |
| 第61号議案            | 市有財産（土地）の取得について（仮宿下付田高田線道路整備用地）                  |
| 第62号議案            | 市有財産（土地）の取得について（クリーンセンター附帯施設用地）                  |
| 第63号議案            | 副市長の選任について                                       |
| 第64号議案～<br>第80号議案 | 農業委員会委員の任命について                                   |
| 諮問<br>第1号～第3号     | 人権擁護委員候補者の推薦について                                 |
| 発議案第25号           | 決算特別委員会の設置について                                   |
| 発議案第26号           | 藤枝市自転車の快適で安全な利用の推進に関する条例                         |

次の人事案件について、同意・適当と認めました。

◆第47号議案

固定資産評価員

村松 規雄さん（焼津市）

◆第48号議案

監査委員

油井 和行さん（駅前一）

◆第64号～第80号議案

農業委員会委員

中村 博美さん（滝沢）

塚本 忠紹さん（谷稲葉）

津島 保史さん（北方）

藤田 宗市さん（水守三）

西形 彰さん（立花一）

大石 覚郎さん（上青島）

岡寄 温二さん（高柳）

川井 康司さん（善左衛門三）

竹下 満茂さん（岡部町予持坂）

前島 豊さん（岡部町羽佐間）

堀井 久子さん（堀之内）

渡辺 元嗣さん（瀬戸ノ谷）

遠藤 全紀さん（西方）

寺坂まさ子さん（岡部町玉取）

熊切 朝男さん（水上）

海老名正和さん（鬼島）

鈴木 岳幸さん（五十海一）

◆諮問第1号

人権擁護委員

小澤 芳明さん（下当間）

◆諮問第2号

人権擁護委員

戸塚 悦代さん（滝沢）

◆諮問第3号

人権擁護委員

渋谷 壽一さん（若王子三）



可決された議員発議

6月定例会議会において、議員提出による発議案2件が提出され、原案のとおり可決しましたのでお知らせします。



概略

◆発議案第25号 決算特別委員会の設置について

◆発議案第26号 藤枝市自転車の快適で安全な利用の推進に関する条例



発議案第26号「藤枝市自転車の快適で安全な利用の推進に関する条例」の内容については16ページに特集ページがありますのでご覧ください。

# 常任委員会審査レポート

## ピックアップ!

### 総務文教委員会

令和2年度藤枝市一般会計補正予算（第4号）

◎小学校費・中学校費

学校ICT環境整備 7億6,850万円

小学1年生から中学3年生までの児童生徒1人1人にパソコンを貸与し、授業の中で、写真等の画像や練習問題の個々への配信などの教育現場でのパソコンの活用。



### 健康福祉委員会

令和2年度藤枝市一般会計補正予算（第4号）

◎自立相談支援事業費

コロナ禍で生活が困窮している方のために  
相談員の増員が決まる。 180万円

コロナの影響による失業等で生活が困窮しているという相談の増加に伴う、相談員の増員による相談体制の強化。



### 建設経済環境委員会

市有財産（土地）の取得について

仮宿下付田高田線道路整備用地及び  
クリーンセンター附属施設用地を取得 2億5,000万円

クリーンセンター建設に合わせて整備していく、仮宿下付田高田線及びクリーンセンター附属施設の事業用地の取得。

担当課からは、クリーンセンター稼働後に搬入車両が通行することで生じる影響について、今後の道路整備状況等をふまえ、稼働までに適切に対応していくとの報告があった。



取得用地現地調査の様子



志太創生会  
遠藤久仁雄 議員



「交通安全日本一」を目指して

**問** 昨年度まで3年間続いた「交通安全対策室」の成果について伺う。市内の交通事故は、どのように減少したか。高齢者の関係する事故は、どうであったか。

**答** 市内で発生した人身事故件数は、3年前と比較して約30%、386件減少した。そのうち高齢者が関係する事故は、同様に53件減少した。

**問** 本市では高齢者が関係する事故件数は減っているものの、交通事故全体に占める高齢者の割合は高くなっている。高齢者が自らの身を守ることができるよう手助けが必要と考えるが如何か。

**答** 高齢者が自らの運転能力を自覚することが重要である。また高齢者向けの交通安全教室の強化や運転免許証の自主返納、急発進抑制装置の設置補助などにより、高齢者が事故を起こさない環境づくりに努める。

**問** 最近目立つ交通標示に、自転車通行のため道路に描かれた矢羽根型路面標示と自転車の標示がある。本市でこの標示を導入した目的を伺う。

**答** 自転車が走行すべき場所を、矢羽根型路面標示

と自転車の標示により明示した。自転車の事故防止と歩行者の安全性向上を図っている。

**問** 矢羽根型標示がドライバーに自転車の存在を意識させてくれる。しかし矢羽根型標示によって自転車走行が完全に守られている状況ではない。自転車利用者と自動車運転者の双方が交通ルールをもっと正しく学ぶことが必要だと感じるが如何か。

**答** 自転車の並走や逆走も見られるので、矢羽根型路面標示設置個所の通行方法について、学校での交通安全教室で学ぶほか、ワークショップ形式の研修会等を行っていく予定である。

**問** 歩行者のいる横断歩道での停止に関し、本市のドライバーのマナーはどうだろうか。

**答** JAFの全国調査によると、本県は一時停止率が52.8%で、長野県に次いで全国第2位である。

**問** 長野県では、止まってくれたドライバーに対し、歩行者が感謝の気持ちを態度に表しているそうだ。長い目で見て、有効だと思われる。本市もこれに倣って交通安全運動の一つに加えていただけないか。

**答** あいさつ・お礼は、人としての大切なマナーである。ご提案の通りこの運動を進めていきたい。



自転車も自動車も安全運転に心がけましょう



市民クラブ  
鈴木 岳幸 議員



コロナ禍による生活困窮者への支援について

**問** コロナ禍において、多くの方が経済的な危機に見舞われているが、市内の生活困窮者の相談数や、生活保護の申請数、受給者数には影響はあるか。

**答** 生活困窮の相談は、4、5月の2か月で、308件、前年同期比4.2倍に増えており、コロナの影響と思われる。生活保護の申請数は、2か月で16件、前年比2件増。受給者は5月末で529人、前年は470人だが、コロナ禍の影響による新規受給者は3人で影響は限定的となっている。

**問** まず相談に来ていただかないと支援はできない。相談者の掘り起こしはどう行っていくか。

**答** 民生委員や市のホームページ等の活用の他、市税や水道代等の滞納をしている方にも、担当部署と連携して掘り起こし、支援につなげていく。

「新しい生活様式」による市民生活について

**問** コロナ禍による「新しい生活様式」で活動の縮小を余儀なくされる、映画館や展示会等の文化的な催しについて、何らかの支援を行う事が出来るか。

**答** B i V i 藤枝については、建物所有者の大和リースに対して、半年分、約1,900万円の地代を免除し、映画館等のテナントに対して賃料の減免を行うよう合意していただいた。市民会館の文化艺术イベントも入場者を絞らないといけなくなるため、使用料を半額にして支援していく。

**問** 市主催のスポーツ大会なども軒並み中止となっているが、今後は開催することはできるか。

**答** 県主催の市町対抗駅伝が12月に開催される予定であるため、その後はコロナ対策を講じたうえで、市主催の大会はできるだけ実施していく。

**問** 今後さらに市内経済が落ち込むことが予想されるが、何らかの景気刺激策を行う事は出来ないか。

**答** 8月からキャッシュレス決済に対するポイント還元事業を行う予定であり、さらに市民の消費喚起と、市内事業者の売上向上につながる、プレミアム商品券の発行にも取り組んでいく。



「新しい生活様式」でコロナに打ち勝つ！



藤新会

小林 和彦 議員



新型コロナウイルス感染症に関連して

問 藤枝プレミアムランチ券の成果と課題について

答 急速に売上が落ち込む飲食店を支援する為に、ランチ券を発行し、156店舗に参加して頂いたが、事業のメリットがあった店舗に偏りがあったり、販売に際して販売時間前から市民が集まり密になってしまったりと課題があったので、今後、同様の事業を実施する場合には、そういう事のないよう対応していきたい。

問 開業医や市立病院の経営状況と感染者が出た場合の体制について

答 感染を危惧しての受診抑制により、市立病院でも入院・外来の患者数が減少して医業収支は大きく落ち込んでいる状況。今後、志太榛原医療圏域で感染者が出た場合には、病床の確保や医療スタッフの配置など、県と調整を図りながら万全の体制を整えていく。

問 長期に渡る学校休校の影響と今後の対応について

答 3か月にわたる臨時休校で学年末、学年初めの

大切な時期を失ったことは、子供たちにとって大きな影響があったと認識しており、子供や保護者が感じている学習面や生活面の不安を解消するために、学校生活支援員を新たに40名増員し、小学校の低学年を中心に学校休業明けの子供たちへの支援体制の拡充を図っている。

問 PCR検査場設置後の現状と抗原検査と抗体検査の考え方について

答 6月19日からPCR検査センターを設置し、毎日1~2件の検査を実施しているが全て陰性で、各医療機関にとっては、院内でない安全な場所で検査できる利点はあるものの、書類の手続きに慣れる必要がある。

抗原検査は、発症後2日から9日以内の人に陽性反応があるかを確認する検査で、抗体検査は過去にウイルスに感染したことがあるかを調べる検査である。検査体制の最新情報を入手し、市中感染の広がりを探る抗体検査なども活用して、感染拡大を防止していく。



藤枝市PCR検査センターデモンストレーションのようす



藤新会

藪崎 幸裕 議員



市長の4期目への所信表明について

問 新型コロナウイルス感染症に対する認識について

答 市の経済は大きな影響を受けている。よって、事業者を守る事を最優先に、安全安心な暮らしと営みを取り戻す努力をしていく。

問 知事はコロナ禍の後は多極分散型国土への転換と言っているが本市の対応について

答 様々な分散機能を受け入れ、地元企業との連携による雇用の創出により、移住・定住の拡大に繋げ、幸せな暮らしを守る社会の構築をめざしていく。

問 コロナ禍の病院経営について

答 2月から5月にかけて患者が前年同月より8%近く減少して医業収入が大きく落ち込んでいる。

問 経営が苦しいなら市から継続支援金を出したらどうか。

答 貸付制度等の支援を要請している。支援できるものはしていく。

問 今後のあるべき市内の道路情勢について

答 志太中央幹線、国道1号藤枝バイパス4車線化の推進を基本に道路プログラムにより着実に推進する。

問 蹴球都市としての本市のイメージについて

答 サッカー文化が根付いている。男女の高校サッカーが強い事、歴代日本代表の選手がいる事等、サッカーに対して市民が親しみを感じる事が大事と考えている。

問 市民クラブとして市からMYFCに役員を派遣し、常時3千万円ぐらいの支援金をしてはどうか。

答 検討はしていく。

問 コロナ禍の休校による小・中学生への影響はどうか。

答 カリキュラムが遅れているが焦ることなく丁寧に授業を進め、心身ともに健やかな学びを充実させる。

問 今後、休校時には双方向型のオンライン教育を行うのか。

答 やるという決意を持って検討していく。



藤枝市役所



志太創生会  
増田 克彦 議員



避難所における感染症対策について

問 避難所開設訓練を踏まえて今後の展開を伺う。

答 スムーズな受け入れのために、避難者に「健康状態チェックカード」を事前記入して持参してもらう。また、換気対策として大型扇風機などの配備を予定。

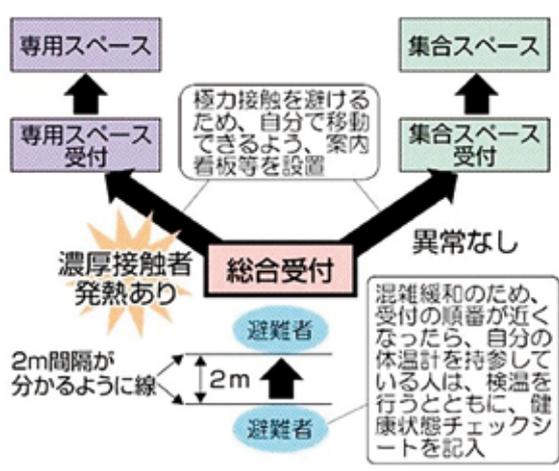
問 3密を避ける対策を考慮すると避難所の収容人数はどうか。また、分散避難への取り組みは。

答 避難所の収容人数は従来比7割程度となる。避難所への集中を避けるために分散避難の考え方を周知していく。避難先として公営住宅の空き部屋の活用や地元の集会場の利用に加え、藤枝ホテル旅館組合や民間施設と活用協議を進めている。

問 避難所への感染症防止のベッド、パーティションの導入は？

答 5月の補正予算で高さ1.8mのパーティション1,420張、高さ50cmの簡易ベッド2,840台を今年度中に確保する。

県の避難所運営ガイドラインによる受付レイアウト例



避難所でのパーティション配置



公明党  
山本 信行 議員



新型コロナウイルス感染症対策について

問 感染症対策として、高齢者見守りサービスロボットを、障がい者まで拡充してはどうか伺う。

答 このロボットは緊急連絡の他に、コミュニケーション機能や、防災メールの受信も出来るので効果があると思う。

現在のロボットを、そのまま使用するには課題もあることから、障がい者や支援者の話を伺い、開発会社等に働き掛けを行っていく。

問 小中学校でのオンライン学習について伺う。

答 今回の休校期間中に自主的に、ビデオ会議システムの一つである「ズーム」による健康観察や授業配信を試行した学校や、「藤枝ちゃんねる」などを通して授業動画などの配信を行った学校など、各校で工夫した取組を行ってきた。

今後は幅広い活用を見据え、オンライン学習などへの取組を積極的に進めていく。

問 総合病院の「オンライン診療」について、見解を伺う。

答 対面診療の重要性を踏まえつつ、新型コロナウ

イルス感染防止の観点から、どのような診療科、受診者で有用性が期待できるのか、今後の活用方法を検討していく。

問 手洗い場の自動水栓化等、学校施設の改善について見解を伺う。

答 感染症対策に有効だと考えられる設備については、防災機能の強化をさらに推進する中で整備を検討していく。

問 売り上げが減少している茶産業への支援と茶葉の消費促進に向けた、更なる取組を伺う。

答 新型コロナウイルス感染症により、農作物の中でも特に茶の出荷量の減少や価格の下落などの影響が顕著である。このため、茶の販売促進に向けた緊急対策として、国の補助事業でもある茶販売促進緊急対策事業の活用や、市内のホテル等で藤枝産のリーフ茶を提供するなど新たな取組により、売り上げ減少や在庫の滞留が生じている本市の茶産業に対して、独自の取組も含めて、お茶の販売促進を支援していく。





市民クラブ

川島美希子 議員



教育現場の  
コロナ対策について

問 <学校生活における暑さ対策について>

昨今の暑さ対策は命の危険にも係わる、喫緊の課題であり、特別教室、体育館のエアコンを今年度中に設置することを強く求めるが、考えを伺う。

答 普通教室・図書室・パソコン室はエアコン設置が完了しているが、音楽室、理科室などは一部のみである。費用と時間の面で、年度内に全ての設置は難しいが、子供たちの安全安心の為に、市は全力を尽くす。

問 <今後の授業及び部活動の進め方について>  
第2波に備え、オンライン授業の実施をしなければならぬ場合の準備について考えはあるのか伺う。

答 年内に、小中学校の全児童生徒11,033人にパソコンと、貸し出し用モバイルルーターの整備をし、今後のコロナ対策としてオンライン授業など、幅広い活用を見据えた取組を積極的に進めていく。

問 休校中にzoom（ズーム）を使い、授業や健康観察を行った学校によると、校内のサーバーがシステムダウンしたとのこと。早急に校内のWi-Fi環境

を整える必要があると思うが考えを伺う。

答 今年度中にコロナ対策とGIGAスクール構想に向けて、体育館含む校舎内すべてのLANケーブルを強化し、Wi-Fi環境を整える工事を完了する予定である。

問 第2波に備えて、学校と各家庭との連絡手段としても、学校で管理、活用できる形に変えたホームページを開設してはどうか。

答 コロナ対策の利便性を高めるためにも、連絡や様々なことに対応できるホームページに改善していくことを今後、協議の上考えていく。

問 市でICT支援員を6名配置しているが、全校に配置すべきと思うが、市としての考えは。

答 GIGAスクール構想の1人1台パソコンの為に必要があると思うので、しっかりと検討する。

問 部活の集大成ともいえる夏の中体連が中止になった。充実感、達成感を味わわせてあげたいと思うが、それに代わる大会はお考えがあるのか伺う。

答 代わりに志太榛原総合体育大会を実施する予定である。



藤新会

山川 智己 議員



岡出山公園を含む  
周辺地域整備について

問 岡出山公園の整備構想について伺う。

答 現在、山頂への管理用道路整備のための設計を行い、本年度より工事に着手していく。そして、今後は、緑豊かな丘陵地としての特性を活かし、花回廊の新たな名所づくりを進めるほか、本市の重点戦略である健康づくりの施策も展開して、より多くの皆さまに愛される場となるよう、岡出山公園保勝会の皆さまと連携しながら事業を進めていく。

問 岡出山公園と、蓮華寺池公園や旧藤枝宿商店街などの周辺地域の回遊性を、具体的にどのように高めていくか伺う。

答 本市の魅力を上させることで、人を呼び込み、人が行き交い、人が



岡出山公園忠霊塔

寄ってみたいくなる、その結果として選ばれるまちを作っていく必要がある。今後は、岡出山公園から商店街や蓮華寺池公園方面へと続く散策ルートを整備することで、周辺の神社仏閣や個性豊かな個店めぐり、季節の花めぐりを楽しんでいただきたい。また、今回の日本遺産の認定もふまえて周辺地域整備を進めていく。

放課後児童クラブの運営について

問 待機児童対策について伺う。

答 待機児童対策としては、本市の「スマイルプラン21」に基づき、専用施設の計画的な整備と学校の余裕教室の活用により、待機児童の解消が図られるよう、着実に取り組んでいる。

問 開所時間の見直しや延長制度を採用する考えがあるか伺う。

答 開所時間内のお迎えが常態的に困難な場合は、ファミリー・サポート・センターの活用を、また、その日に緊急的にお迎えが遅くなる場合には、保護者が来るまで指導員が残って預かるという対応を取っている。開所時間の見直しや延長制度に関しては、指導員の確保という点で課題があり、すぐに採用できるかは難しいが、そのようなニーズがあることは理解しており、必要だと考えている。今後、子育てしやすい環境づくりと併せて、研究を重ねて検討していきたい。



無党派  
天野 正孝 議員



新型コロナウイルス対策について

**問** 持続化給付金や休業要請協力金等の対応を伺う。

**答** 6月末現在、休業要請協力金は577件の申請中572件の支給、中小企業事業継続支援給付金は105件の申請中83件の支給を決定、農業生産応援給付金は、246件の申請中234件の支給を決定。国の「持続化給付金」については、本市独自の申請サポート窓口を開設し、6月末現在、201件の受付支援を実施した。

**問** 本件による職員の時間外勤務状況等伺う。

**答** 様々な給付事務の対応に伴い、企画創生部で515時間、産業振興部で219時間増加した。

**問** 市民団体に対する今後の支援について伺う。

**答** まずは状況を把握するため、積極的に意見を収集して、情勢に応じた支援を検討する。国の第2次補正における臨時交付金などを利用した支援については今後庁内関係部署と連携し情報を共有しながら研究していく。

**問** 再開後の小中学校の状況について伺う。

**答** スクールカウンセラーや相談員、特別教育支援

員を十分機能させる一方、学校生活支援員を増員し、子供たちへ寄り添った対応をしている。教職員は、文部科学省のガイドラインを基に個々に工夫や改善を行っている。

**問** 今後の第2波、第3波への対応を伺う。

**答** 既に「PCR検査センター」を設置し、市民の不安解消と軽症者の早期発見、重症化予防に努めている。入院医療提供体制は今後患者急増に備えた体制を県と調整しながら進めていく。

**問** 複合災害下の新型コロナ対策を伺う。

**答** 指定避難場所では、いわゆる「3密」になりやすい状態となる。感染リスクを抑えるためにも避難先を分散することが重要。指定避難場所では、3年間で1,800枚の感染防止用パーティションを用意。必要に応じ指定避難場所以外の避難先も選定していただくよう、医療・介護関係機関や自主防災会などと連携し、周知していく。



新型コロナ感染症対応避難所開設訓練



日本共産党  
石井 通春 議員



コロナ禍の給付、減免制度を、市が市民に知らせる取組を

**問** 私たちが実施しているアンケートには市民から様々な相談

が寄せられている。コロナ関連の給付や減免制度は多岐にわたっており、その全てを市民は承知していない。申請主義にとどまらず市が積極的に市民に知らせるべき。

**答** 申請を経ない減免は即効性があるが市民の所得減少の把握は困難。電子申請などの充実に努めた。

**問** 市が独自で実施している中小企業向け給付金（前年比所得3割以上の減少で10万円の給付）は4,000件を想定しながら105件の申請しかない。

**答** 周知に努め、8月末の申請締め切りの延長を含めて検討する。

**問** 前年比所得3割以上減少の事業主等は2割以上の国保税減免が受けられる。中小企業向け給付金受給者のほとんどが対象になるはずで市から知らせるべき。

**答** 給付金決定通知に減免のお知らせを同封するなど対応していく。

コロナで明らかになった学童保育の重要性の検証を

**問** 一律休校に伴い学童保育は朝7時半からの全日保育が行われた。指導員は子供の感染防止に努めながら11時間以上の保育勤務をこなしたが手取りが19万円程度だ。責任に見合った待遇と言えるか。

**答** 指導員の負担が増したことは認識しており、引き続き指導員の確保に努め職場環境の改善を図る。

**問** 休校中、学校の設備を使いたい要望が指導員から出されたが話が通じなかった。委託先の社協から児童課を経て教育部に行くまでに具体的中身が伝わらない。直接の協議の場を設ける事が必要ではないか。

**答** 社会全体の問題として関係機関と協議をしていく場を設ける事で検討していく。

**問** コロナで学童保育は社会を支えるために必要な事業だという認識が広がった。改めて委託ではなく、市直営での運営で子供が安全に過ごせ、安心して預けられる環境を整えるべきではないか。

**答** 運営には市も深く関わっており、今後も現方式を継続しながら保護者が安心して預けられる環境づくりに努める。

藤枝市実施の独自給付制度の状況（6月末現在）

|            | 想定数  | 申請  | 給付  | 締切  |
|------------|------|-----|-----|-----|
| 中小企業者への給付金 | 4000 | 105 | 83  | 8月末 |
| 農業者への給付金   | 490  | 246 | 234 | 8月末 |
| 休業要請への協力金  | 980  | 577 | 572 | 7月末 |



藤新会

神戸 好伸 議員



小規模修繕等参加登録制度  
について

問 <登録事業者を増やすための施策を伺う。>

この制度は、市内の小規模事業者が修繕・工事等を行うことで、市内事業者や地域の活性化につながる事業であるが、現在は登録事業者数が非常に少ない状況である。小規模事業者に制度を理解していただき、多くの小規模事業者に登録してもらう為にはどうするか伺う。

答 登録事業者を増やす事については、まずは幅広く本制度を知っていただく必要がある事から、これまでのホームページへの掲載に加え、商工会議所にご協力いただき、参加登録の募集チラシを配布し、制度の意義や登録の周知に努めている。

小規模修繕の見積もりを徴する際には、本制度に登録する事業者を優先することをルール化し、小規模事業者の皆様の期待にも応えられるようにしていく。

問 <修繕・工事内容等の情報提供のあり方を伺う>  
登録された事業者にどんな工事があるのか、またどのような仕様なのか、事業者が情報を得る為には

何が必要とされるか伺う。

答 小規模な修繕を円滑に行うためには、市が求める内容や品質を事業者に発信し、理解を求め受注意欲を促すなど、事業者が参入しやすい環境を創ることが重要である。

また、市の発注担当課も、それぞれの事業者がどのような特徴や強みを持って、小規模修繕に対応できるのかを把握しておく必要もある。

今後はこのような事を踏まえて、契約検査課が発注担当課と登録参加事業者をつなぐ窓口となって、情報の提供・交換が円滑に進むよう努める。

市の発注する小規模修繕・工事等は、参加登録してある業者を優先して見積もりを徴し、発注していく。



日本共産党

大石 信生 議員



リニア問題の核心  
一大井川の河原砂漠化を  
引き起こさないために

問 ①なぜ「河原砂漠」になる

のか リニアが貫通する南アルプス山脈は、「天然の水瓶」といわれる。雨は地下水となって断層に沿って形成される断層破砕帯に数百年かかって溜められる。この断層破砕帯に穴をあけると、旧国鉄丹那トンネルのような大惨事が起こる。難工事16年、犠牲者67名。丹那断層破砕帯にあった芦ノ湖3倍分の水が一気に抜けて、丹那地区は、ワサビや水稲から酪農に転換した。南アルプスには、特有の巨大な断層（図）が多くあり、この断層破砕帯を次々に抜いていくと「天然の水瓶」の底が抜け、大井川は「河原砂漠」になるとの指摘がある。

答 水資源への著しい影響が出る可能性がある。

問 ②安全性が証明されていない 大きな活断層がいくつも走る1,400mの地下トンネルは、大地震が起これば破壊され、大惨事になるとの指摘に対し、JR東海は答えていない。良いのか。

答 JR東海は、説明責任を果たすべきと考える。

問 ③工事を遅らせているのは静岡県ではない 工

事着工4年。じつはいま随所で工事は止まっている。最大の問題は残土。東京ドームの50倍5,700万㎡の残土、カドミウム・ヒ素鉛脈からの重金属残土、日本最大のウラン鉱脈からのウラン残土など8割が住民から拒否されている。ずさんな残土計画、機能しない環境アセス、説明責任を果たさないJR東海の姿勢こそ、工事を遅らせている元凶ではないか。

答 JR東海による水収支解析に係る説明とデータが不十分で議論が進まないことが大きな原因と考ええる。

問 ④東京ドーム3倍の残土、大災害の恐れ 大井川上流・燕沢（つばくろさわ）に、幅300m、長さ500m、高さ65mの残土。大災害が起こるのでは。

答 JR東海には、安全について、県と一体になって丁寧でわかりやすい説明を求めていく。

問 ⑤生態系の激変—環境破壊では

答 ユネスコエコパークの貴重な生態系が崩れることを懸念し、JR東海にしっかりと説明を求めていく。

問 ⑥絶対的赤字は、誰の負担になるか JR東海は自己資本でやると言ったが、国民負担だ。

答 JR東海は経営全体の収支や採算性等の公表をすべきと考えている。

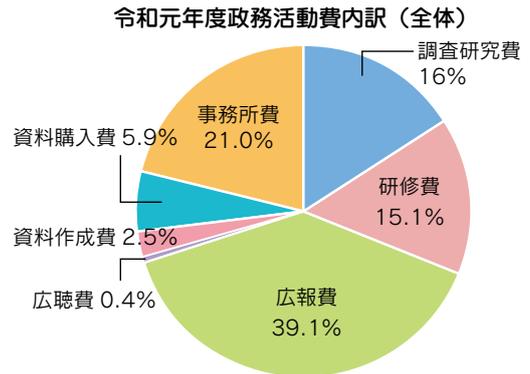


南アルプスの巨大な断層分布図

# 令和元年度 政務活動費

令和元年度政務活動費はこのように使われました。政務活動費とは、地方自治法の規定に基づき条例で定められており、議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、会派及び会派に所属しない議員に対し交付される費用です。

藤枝市議会の政務活動費は、1人あたり年額300,000円であり、一括して年度当初に各会派（または議員）に交付され、支出に要した経費を控除して残余がある場合は市に返還しています。



## 令和元年度 政務活動費科目別支出内訳

(単位：円)

|          | 藤新会       | 志太創生会     | 市民クラブ   | 日本共産党   | 公明党     | 天野正孝議員  | 計         |
|----------|-----------|-----------|---------|---------|---------|---------|-----------|
| 交付額      | 2,400,000 | 1,200,000 | 900,000 | 600,000 | 600,000 | 300,000 | 6,000,000 |
| 調査研究費    | 505,177   | 110,620   | 135,020 | 103,892 | 0       | 0       | 854,709   |
| 研修費      | 507,370   | 60,660    | 0       | 0       | 162,388 | 73,680  | 804,098   |
| 広報費      | 483,758   | 758,560   | 479,490 | 135,515 | 0       | 226,325 | 2,083,648 |
| 広聴費      | 0         | 0         | 0       | 19,130  | 0       | 0       | 19,130    |
| 要請・陳情活動費 | 0         | 0         | 0       | 0       | 0       | 0       | 0         |
| 会議費      | 0         | 0         | 0       | 0       | 0       | 0       | 0         |
| 資料作成費    | 0         | 26,800    | 25,590  | 65,890  | 14,850  | 1,130   | 134,260   |
| 資料購入費    | 61,952    | 0         | 0       | 134,884 | 116,072 | 0       | 312,908   |
| 人件費      | 0         | 0         | 0       | 0       | 0       | 0       | 0         |
| 事務所費     | 528,285   | 173,903   | 148,956 | 142,242 | 122,301 | 0       | 1,115,687 |
| 小計       | 2,086,542 | 1,130,543 | 789,056 | 601,553 | 415,611 | 301,135 | 5,324,440 |
| 返納額      | 313,458   | 69,457    | 110,944 | 0       | 184,389 | 0       | 678,248   |
| 実質交付額    | 2,086,542 | 1,130,543 | 789,056 | 600,000 | 415,611 | 300,000 | 5,321,752 |

領収書等の詳細はQRコードからご覧ください。



## 応募写真コーナー



春の藤枝  
撮影：杉本 安那さん



隊長の背中を追いかけて  
撮影：後藤 かりなさん



水田に白鷺（サギ）  
撮影：西谷 隆さん



マンゴー藤枝産  
撮影：西谷 隆さん



気が合うダイサギ  
撮影：小長谷 充朗さん



ポツト一輪  
撮影：寺田 清さん



蓮華寺池の蓮（ハス）  
撮影：西谷 隆さん

# 議会だより表紙の写真・イラスト等募集！

市議会では、年4回（5月・8月・11月・1月）「ふじえだ市議会だより」を発行しています。開かれた議会を目指し、より市民に親しまれる「ふじえだ市議会だより」にするため、表紙の写真を集めます。

## ● 募集する写真・イラスト等

- **写真の場合**…市内で撮影された人物・四季折々の風景・まつり・学校行事・地域行事等の各種イベントの写真
- **イラストの場合**…市内在住、通勤、通学の方が作成したイラスト等

## ● 応募方法

住所・氏名・電話番号・写真の場合（撮影場所・撮影日時・タイトルを記入の上）、議会事務局へメール、もしくは郵送、持参してください。

## ● 応募上の条件

- **写真の場合**…市内で撮影されたもの。
- **イラストの場合**…市内在住、通勤、通学の方が作成したイラスト等
- 被写体が人物の場合又は個人の所有物である場合は、必ず被写体ご本人（未成年者の場合は保護者）又は、所有者の承諾を得てください。

- 採用作品の著作権は、市議会に帰属するものとします。
- ご応募いただいた写真は原則返却いたしませんので、予めご了承ください。

## ● 選考方法

市議会広報広聴委員会で決定し、掲載します。

## ● 応募の締め切り

**11月5日号の締切⇒令和2年9月8日(火)**

※詳細について、藤枝市議会ホームページをご覧ください。また、議会事務局へお問い合わせください。

## お問い合わせ

藤枝市議会事務局（市議会広報広聴委員会）

住所：〒426-8722 藤枝市岡出山1-11-1

電話：054-643-3552

メール：gikai@city.fujieda.shizuoka.jp

## 議会は藤枝市議会ホームページでもご覧いただけます

藤枝市議会ホームページでは、本会議のライブ中継と録画放映を行っています。市民生活に直結した重要な問題の審議をぜひご覧ください。

新型コロナウイルス感染症防止対策として傍聴席の人数制限を行う場合があります。

傍聴の際はご協力をお願いします。



【お問い合わせ】 議会事務局 ☎643-3552

## 9月定例月議会

9月定例月議会は、9月1日から9月30日までの30日間で開かれる予定です。

|      |         |            |
|------|---------|------------|
| 9月1日 | 本会議1日目* | 議案上程等      |
| 8日   | 本会議2日目* | 一般質問       |
| 9日   | 本会議3日目* | 一般質問       |
| 10日  | 本会議4日目* | 一般質問・議案質疑等 |
| 11日  | 現地審査    |            |
| 14日  | 常任委員会   |            |
| 15日  | 決算特別委員会 |            |
| 16日  | 決算特別委員会 |            |
| 17日  | 決算特別委員会 |            |
| 18日  | 決算特別委員会 |            |
| 29日  | 議会運営委員会 |            |
| 30日  | 本会議5日目* | 採決等        |



\*インターネットでもご覧いただけます。



～交通安全日本一の実現を目指して～

議員提案政策条例

制定

# 藤枝市自転車条例

## 自転車の快適で安全な利用の推進に関する条例

令和2年8月1日施行

自転車は身近で利便性の高い交通手段である一方、事故による多額の賠償事例も多く発生しています。自転車の関わる事故を減らし、快適で安全な利用の推進により、**環境への負担軽減、災害時の交通機能維持及び健康増進等を図り**、安心して暮らすことのできる地域社会実現への寄与を目的とし、パブリックコメントによるご意見も踏まえながら、市民の皆様にとって、身近で分かりやすい条例となるよう努め、本条例制定の運びとなりました。

自転車条例検討委員会委員長 松崎 周一



矢羽根型路面標示の上を走らざあ！



自転車用  
高齢者マークを見たら  
譲り合わざあ

小中学生はもちろん  
ヘルメットをかぶるだよ



自転車走行可能な歩道だもんで  
歩行者に気をつけざあ

自転車保険は  
みい～んな  
入らにゃいかんだよ



整備もしようやあ！



道路の左端を走ってくりようえ！



ルールを  
守らざあ

県内初の通年議会がスタート。新たな二名の議員が加わり、常任委員会等の委員体制も新体制となりました。

新型コロナウイルス感染症予防のため行事の多くも中止や限られた人数での開催となっております。広報広聴委員会が中心となり進めておりましたタウンミーティングの開催も然りです。ですが皆様の声を聴く機会でありたいと新たな広聴の仕方を模索しつつ、今後も真摯に取り組んでまいります。

また、わかりやすく情報を届ける、多くの方に読んでもらえるを motto に、さらに距離が縮まる議会たよりを目指して紙面の改革も進めてまいります。

編集委員 深津寧子



編集後記

【編集・発行】藤枝市議会（藤枝市岡出山一丁目11番1号）  
☎054-643-3552 FAX054-646-2030  
E-mail gikai@city.fujieda.shizuoka.jp  
URL https://www.city.fujieda.shizuoka.jp/

